



【学校教育目標】「人間性豊かな心を持ち 実践力のある生徒の育成」
— 気づき、生かす —

若松中だより

千葉市立若松中学校
校報
第 60 号
令和 4年 1月25日

ご心配をおかけしています

校長 古市 直彦

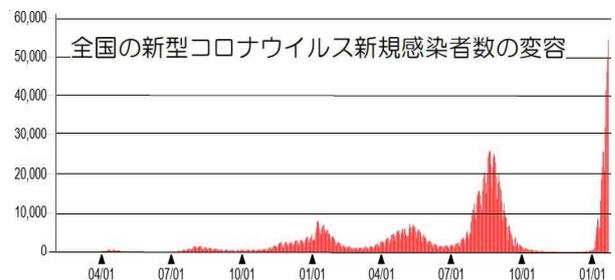
2年生の学年閉鎖に際しましては、全校保護者の皆様に多大なるご心配をおかけしました。情報収集に時間がかかったため閉鎖のお知らせが遅い時間帯になってしまい、更にご心配をおかけしてしまったにもかかわらず、翌日、数名の保護者の方から、「大事をとって学年閉鎖という措置をとっていただきありがとうございます」「(夜11時過ぎの「すぐーる」発信時刻を見て)先生方、遅くまでありがとうございます」等のお声をいただくことができました。校内でいろいろと最善策を話し合い、迷いながら出した判断だったので、好意的なご意見をいただき背中を押していただいたようで、嬉しかったです。ありがとうございました。

学年閉鎖中は、復習を中心に、オンラインでの学習を進めています。6台のギガタブを並べて全クラスに同じ授業を同時に配信するという形をとりました。黒板の内容等が画面を通すと意外と見にくかったり、貸し出し用のWi-Fiの容量が少なかったり、課題も見えてきましたので、今後、改善を進めていきたいと思っております。



オンライン授業の発信風景

その後、大きな感染の拡大はありませんが、別経路と思われる感染者が少しずつ出ている状況です。そこで、もうしばらく状況を見極めたいと考え、2年生の学年閉鎖を今週いっぱい延長します。全国的に新型コロナウイルスの新規感染者数が心配な状態が続いていることもあり、他学年に感染を広げないため、大事をとった、念のための配慮です。ご理解をいただきますよう、お願い申し上げます。



今後の主な行事のもち方について

1年生の校外学習について

現在、千葉県では「まん延防止等重点措置」がとられていますが、今後、1年生内で感染が拡大しない限り、1月31日(月)に予定通り実施いたします。本校で貸し切った仕事体験テーマパーク「カンドゥー」の中での活動にしばって実施する予定です。移動にも貸し切りバスを使用します。

2年生の出前講座について

明日予定していた職業学習に関する「出前講座」ですが、明日は実施しません。延期にするか、中止にするか、講師をお願いしている企業主様と現在調整中です。

3年生の修学旅行について

1月21日(金)までにご協力いただいた意向調査では、96%の方が「3月1日(火)から予定している1泊2日の山梨方面への修学旅行に参加」という事でしたので、このままの計画で進めます。しかし、千葉県または目的地の「まん延防止等重点措置」が延長されることになれば県外へは出られなくなりますので、県内日帰りの内容に変更せざるを得ません。その際はご了承ください。

令和4年度新入生の保護者説明会について

本校体育館での説明会は実施せず、資料をお配りする「文書開催」として実施します。新入生の中学校見学会は実施しません。本校の活動をまとめた動画を各小学校で視聴していただく予定です。

千葉県書き初め展 優秀作品紹介

本年度の千葉県小・中・高校書き初め展（一般社団法人書星会、千葉日報社主催）に、本校からは約30名の応募がありました。

先日行われた審査の結果がとどき、本校からは、右の3名の作品が書星会賞に選ばれました。現在、校内でも掲示しています。



早春の旅

大志を抱け

大志を抱け

「ソニー子ども科学教育プログラム」で奨励校に選定

公益財団法人ソニー教育財団が1959年から60年以上に渡って行っている科学教育の振興支援活動のひとつに、「ソニー子ども科学教育プログラム」というものがあります。「科学が好きな子どもを育てる」ということをテーマに、各校で行われている教育実践や今後の計画を、教育論文という形で全国の小・中学校より募集しているものです。

本年度、本校でも理科の授業での実践と計画をまとめてこのプログラムに応募したところ、全国で161校の応募があった中から奨励校に選定され、教育助成金10万円とソニー製品(デジタルカメラ2台)をいただくことになりましたので、お知らせいたします。

いただいた助成金は、今後の教育活動に活用していきたいと思っています。



最近の理科の授業の一場面より

